

各 位

高知県中小企業団体中央会
会 長 町 田 貴



製図の見方・読図能力向上研修のご案内 (ものづくり担い手育成事業)

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、本会の事業運営につきまして、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、本県ものづくり企業を支える技術者・技能者の育成を目指したものづくり担い手育成事業において下表のとおり機械加工技術者の人材育成を目的とした研修会を実施することとしており、今般、その一環として「製図の見方・読図能力向上研修」を開催する運びとなりました。

本研修では、機械・プラント製図1級技能士、職業訓練指導員、ISO審査員補等の資格を活かし、本県ものづくり企業に対して機械製図等に関するご指導をされている浜田昌宏氏（元セイレイ工業（株）取締役開発部長）を講師としてお招きして、製図に関する基本的な技術及び知識の習得を目指し、事例等を交えて丁寧でわかりやすい講義を行います。新入社員及び実務経験の少ない従業員等に対する基礎教育や復習にご活用いただける内容となっておりますので、技術者育成に関心があるものづくり企業の品質管理、生産性向上、人材育成等のご担当者様におかれましては、奮って社員様をご派遣頂きますようお願い申し上げます。

なお、参加を希望される方は、別添「参加申込書」にてお申込み下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 研 修 内 容 製図の見方・読図能力向上研修
※内容の詳細は、別紙をご参照下さい。
2. 日 時 令和元年7月30日(火)・31日(水)
午前9時00分～午後5時00分
3. 場 所 高知市布師田3992-2「高知ちばさんセンター 1F多目的ホール」
4. 申 込 方 法 別紙「受講申込書」にてお申し込み下さい。
5. 申 込 締 切 令和元年7月9日(火)
6. 参 加 費 ※定員(30名)になり次第締め切らせて頂きます。
無料

●令和元年度 機械加工技術者研修メニュー (予定)

	テーマ	日程(予定)	開催場所	予定講師	募集人数
機 械 加 工 技 術 者 研 修	品質管理(ヒューマンエラー対策編)	令和元年7月16日、17日	高知職業能力開発短期大学校	高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 広瀬直俊 氏	20名
	機械製図の見方・読図能力向上	令和元年7月30日、31日	高知ちばさんセンター	機械・プラント製図1級技能士 浜田昌宏 氏	30名
	品質管理(ISO9001編)	令和元年9月頃(2日間)	高知職業能力開発短期大学校	高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 広瀬直俊 氏	20名
	金属材料の破損・不良解析	令和元年11月頃(5日間)	高知県工業技術センター	高知県工業技術センター 真鍋豊士氏、土方啓志郎氏	各回5名
	3D CAD技術	令和元年12月(2日間)	高知職業能力開発短期大学校	高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 中翔也 氏	20名
	プライス盤技術	未定(2日間)	高知職業能力開発短期大学校	高知職業能力開発短期大学校 講師未定	未
	機械保全・検査技術	未定(2日間)	高知職業能力開発短期大学校	高知職業能力開発短期大学校 講師未定	未

※研修毎に、別途ご案内申し上げます。(他の研修・セミナーに参加を希望される場合は、ご相談ください)

【お問い合わせ先】高知県中小企業団体中央会 連携推進部 (担当：高瀬・小澤)

TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434 E-mail takase@kbiz.or.jp

別紙

機械加工技術者研修
製図の見方・読図能力向上研修

【研修の目標】本セミナーでは、製作図を読むために必要な知識の習得を図るとともに機械加工従事者が加工効率の視点から設計者へ提案できる力の養成も目指します。

【受講対象者】機械加工に従事(従事予定含む)し、機械製図の基本技術(見方・読図能力)を習得したい方

【日 程】令和元年7月30日(火)・31日(水)
午前9時～午後5時 (昼休憩1時間含む)

【研修会場】高知市布師田3992-2「高知ちばさんセンター 1F 多目的ホール」

【講師】機械・プラント製図1級技能士 浜田昌宏 氏
(元セイレイ工業(株)取締役開発部長)

【実施内容】座学研修となります。(※日程と内容と若干ずれる場合があります。)

日程	カリキュラム
7 / 3 0 (火)	<ul style="list-style-type: none">・図面とは、製図規格・投影法、第三角法・図形(線の用法、投影図の表し方、断面図の表し方、特別な図示、図形の省略)・寸法(表示、補助記号、テーパーと勾配、穴の表し方、他)
7 / 3 1 (水)	<ul style="list-style-type: none">・寸法公差(用語の意味、寸法と許容限界の表し方、長さ寸法の普通許容差)・はめあい(種類、IT 基本公差、表示の仕方、記号の見方)・面の肌(表面粗さ、指示記号)・幾何公差(種類、表し方)・ねじ(一般事項、図面方法、表し方)・材料記号(鉄鋼の材料記号、非鉄金属の材料記号)・総合(図面実例による読図)

【使用図書】『JIS にもとづく 標準製図法(第 14 全訂版) 理工学社』は主催者側で手配します。